

## 「5G / 6G 技術の最新動向」

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会では、下記の要領にて2021年度第2回研究会を開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

<全体概要>

日本国内では2020年3月に第5世代移動通信システム(5G)の商用サービスが開始されました。現在、その次の世代となる「第6世代移動通信システム(6G)」への関心が世界中で高まっています。これら5G、6Gに関連した最新技術について紹介を行っていただきます。

記

◆日時：2022年3月2日(水) 13:00～16:30

◆場所：Web講演会 (Microsoft Teams でご招待、Web版 Microsoft Teams で参加可能。無料アプリ版は下記アドレスより入手可能、インストールしてご参加下さい)  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/microsoft-teams/download-app>

◆定員：50名

◆参加：無料

◆参加申し込み方法：

下記のサイトへアクセスしていただき、参加登録を行ってください。

<https://forms.office.com/r/2UC7jjxGKJ>

(アクセスができない場合は、下記協会事務局へE-mailでお問い合わせください)

### ■プログラム

ー13:00～14:00

「次世代情報システム」

森 雅彦 (産総研 研究戦略企画部 次長)

【概要】情報の取得、通信、処理、記録はそれぞれに急速な技術革新が進み、生活に不可欠な社会インフラを構成している。次世代の情報システムはこれらの技術が融合し一体化したシステムになる。6Gに代表される次世代通信技術と融合した情報システムと技術を概観する。

ー14:00～14:45

「5G・6Gを支える光ネットワーク技術の展望と課題」

並木 周 (産総研 プラットフォームフォトンクス研究センター長)

【概要】5G・6G時代においては、益々増大し多様化するデータ量を柔軟かつ低電力に収容可能な技術が次世代の情報通信インフラに問われている。本講演では、このような状況において、仮想化や光電融合をキーワードとして変革期を迎える光ネットワーク技術について言及し、産総研での取り組みを概説する。

ー14:45～15:00 ー休 憩ー

ー15:00～15:45

「Beyond 5G/6G 実現のための材料・製造・計測技術」

昆 盛太郎 (産総研 物理計測標準研究部門 電磁気計測研究グループ長)

【概要】第6世代移動通信システム(6G)では、第5世代移動通信システム(5G)の100倍以上の高速通信を実現するために、100 GHz超から300 GHz帯に至る周波数の電磁波利用が見込まれている。6Gの実現にはデバイスや回路の高性能化と低損失化を可能とする、材料、製造、計測技術を組み合わせ

せた包括的な研究開発が必要となる。講演では、6Gに関する現状を概観し、今後の研究開発のポイントについて紹介する。

－15：45～16：15

「NICTが考える Beyond 5G/6G のビジョン」

竇迫 巖 (NICT-情報通信研究機構 Beyond 5G 研究開発推進ユニット長)

【概要】 移動通信システムは約10年毎に新しい世代に移行し進化してきている。現在、第5世代(5G)の普及が進みつつあるが、研究開発では次世代Beyond 5G/6Gが視野に入ってきている。NICTでは昨年3月にホワイトペーパーを出版し、Beyond 5G/6Gが実現する社会像や必要な要素技術、ロードマップ等を示している。講演では各国の研究開発状況も俯瞰しつつ、NICTが考えるBeyond 5G/6Gのビジョンについて示す。

－16:15～ チャットによる討論 (16:30 終了予定)

《お問合せ》

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局

E-mail: [M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp](mailto:M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp)